特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 139 号] 平成 31 年 3 月 17 日発行

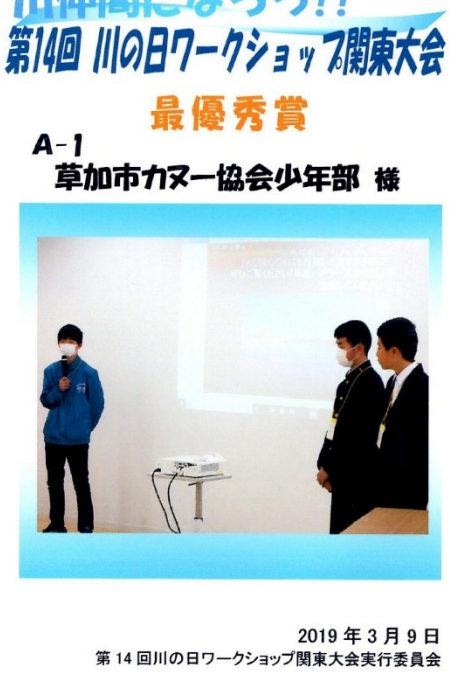
□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

第 14 回「川の日」ワークショップ関東大会

少年部「最優秀賞」受賞

3月9日(土)、「川仲間になろう!!」第 14 回「川の日」ワークショップ関東大会に、草加パドラーズ少年部、相原、二ノ宮、田中佑の 3 名が参加しました。会場は東京都市大学、目的は川や水辺の活動に取り組む大学生、高校生、中学生などの若い世代の日頃の活動の発表場所でした。A グループ 6 団体、B グループ 7 団体がエントリーしました。『よい川』づくりの活動を発表(5 分でアピール)するために各団体が頑張っている姿に感動しました。其の後、コーディーネーター2 名、コメンテーター12 名(その中に NPO 法人エコロジー夢企画の三井元子さん)による質疑応答がありました。参加者全員による(A.B グループ)投票があり、我が少年部が優秀賞を受賞。さらに実行委員会メンバーの総合評価で最優秀賞をいただきました。ポスターセッションでは「冬でも活動しているのか・・」「どうやってゴミを拾うのか」「ゴミの処理は・・」「会員の年齢層は・・」など沢山の質問をいただき、説明してきました。　(記:副会長　古田)

　他地域の団体と交流ができて、とても良かったです。今回、様々な方たちから褒めていただき、少年部 3 名はとても自信が付きました。今回の良かった点や課題についてはさらに工夫して、これからも頑張ります。　(記:少年部部長　相原)



大学院生も定例活動に参加

3 月 16 日(土)、定例活動に木村、古田、篠岡、矢部、井坂、田中照、田中志、田中按、中島、林、荻原の 11 名と東京大学院生小島理緒さんが加わり 12 名でゴミ拾い、5 袋の成果でした。小島さんは、川の再生交流会のポスターセッションで知り合いになったのがご縁で参加してくれました。土木工学・河川/流域環境を主に研究テーマにしているそうです。

ご講話を有難うございました!

森田環境課長さん出前講座！

3月 16 日(土)、11 時～12 時

写真ミニ博物館で、草加市環境課長森田氏、須永主事さんに草加市の環境行政についてパワーポイントを利用してご講話をいただきました。

かつての綾瀬川の様子、現在の実情、これからの取り組みについて貴重なお話を伺うことができました。講話の後、質疑応答で「水質汚濁、ゴミ不法投棄に対する罰則規定はどうなっているのか」「国、県、市との広域連携の現状について!」「市民に対する啓蒙・啓発活動はやっているのか」「環境課の方たちも私たちと一緒にカヌーに乗ってゴミ拾いをしてみませんか」等の質問や意見が出されました。特別参加の東京大学小島理緒大学院生から「国、県、流域市町村との主な連携活動の現状について」の質問に「ハード面よりもソフト面での連携が主になってきました・・・」と説明していました。

《新入会員紹介》　よろしくお願いいたします。

・林（はやし）　和明（かずあき）氏　足立区舎人在住のカヌー経験者。青少年の指導に期待します。

・荻原光則（おぎわらみつのり）氏　足立区一ツ家在住の初心者。初日に風間まで漕ぎ切りました。